



# 令和元年度 奈良県大芸術祭 奈良県障害者大芸術祭 開催報告

## (目次)

- |                         |      |
|-------------------------|------|
| ■ 令和元年度「大芸祭・障芸祭」開催概要    | P1   |
| 1. 令和元年度 大芸祭・障芸祭の方針     |      |
| 2. 令和元年度 大芸祭・障芸祭の展開スキーム |      |
| 3. 令和元年度実施概要            |      |
| ■ 令和元年度「大芸祭・障芸祭」開催結果検証  | P2～7 |
| 4. 令和元年度主催イベントの概要、分析・評価 |      |
| 5. 主な広報媒体               |      |
| ■ 令和元年度「大芸祭・障芸祭」データ集    | P8～9 |
| 6. アンケート集計データ           |      |

令和2年2月14日(金)15:00～16:00

奈良県大芸術祭実行委員会事務局 奈良県障害者大芸術祭実行委員会事務局



## 1. 令和元年度 大芸祭・障芸祭の方針

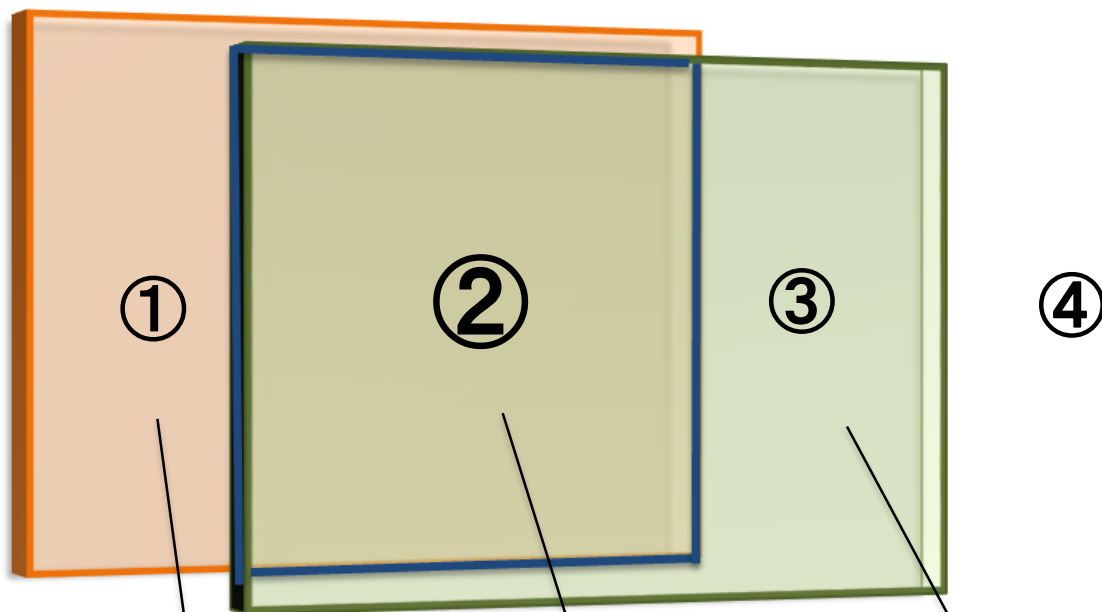
- ・「奈良県大芸術祭」と「奈良県障害者大芸術祭」を一体開催する。  
【開始年度】平成30年度  
(国文祭・障文祭なら2017の一体開催を契機として開始)
- ・障害のある人もない人も楽しめる事業を通して、文化の力で奈良を元気にする。
- ・実行委員会主催事業や参加団体実施事業を通して、県民の芸術文化活動の裾野を拡大する。

## 2. 令和元年度 大芸祭・障芸祭の展開スキーム

### 奈良県大芸術祭・奈良県障害者大芸術祭

実行委員会主催事業

参加団体実施事業



#### ①奈良県大芸術祭事業

- ・秋のゴスペル&ビッグバンドコンサート
- ・ワールドフェスティバル天理
- ・フォーラム・NARA
- ・風音祭など

#### ②一体事業

- ・オープニングフェスティバル
- ・クロージングイベント
- ・まほろばあいのわコンサート
- ・県民きらめきステージ
- ・ワークショップ

#### ③奈良県障害者大芸術祭事業

- ・ビッグ幡in東大寺
- ・プライベート美術館
- ・ワクラワ～障害とアートと出会い～

## 3. 令和元年度実施概要

- テーマ : 文化の力で奈良を元気に！
- 開催期間 : 令和元年9月1日(日)～11月30日(土)
- 開催場所 : 奈良県内各地(県・市町村施設 社寺 店舗他)
- 催事数 : 706イベント (主催事業 20イベント 参加団体事業 686イベント)
- 来場者数 : 約118万人(主催事業 15万5千人 参加団体事業 102万2千人)

### ○実行委員会主催事業 20イベント 154,662人

#### オープニング・クロージング

大芸祭・障芸祭オープニングフェスティバル  
大芸祭・障芸祭クロージングイベント

#### 障害者交流

ビッグ幡in東大寺  
プライベート美術館  
ワクラワ～障害とアートと出会い～  
まほろばあいのわコンサート

#### 市町村・社寺連携

ワールドフェスティバル天理  
フォーラムNARA 風音祭 など

#### 県民参加

県民きらめきステージ  
ワークショップ  
秋のゴスペル&ビッグバンド  
コンサート  
合唱の祭典など

### ○参加団体実施事業 686イベント 1,021,977人

#### 美術

書の庵作品展～万葉の風を感じて～  
第69回奈良県華道展覧会 など

#### 音楽

第4回春日野音楽祭  
ハワイアン音楽とフラダンス など

#### 芸能

第19回能楽座大淀町公演  
題目立 など

#### 演劇

カムカムミニキーナしめんげき  
葛城市民劇団「風塾」 など

#### 舞踊

天理パフォーマンスフェスティバル  
2019まほろば円舞会 など

#### その他

第90回奈良県川柳大会  
俳人 阿波野青畝 生誕120周年  
記念展示 など



4. 令和元年度主催イベントの概要、分析・評価

項目	主な事業	概要	R1年度分析・評価
ク ロ ー ジ ン グ	<p>「奈良県大芸術祭」 「奈良県障害者大芸術祭」 オープニングフェスティバル</p> 	<p>【日時】 9/1(日)13:00～16:00</p> <p>【会場】 五條市上野公園総合体育館シダーアリーナ (五條市)</p> <p>【内容】 両芸術祭の一体開催の象徴として開催。大芸祭・障芸祭の開幕を告げるオープニングを、ゲストにシンガーソングライターの川嶋あい、和楽器ユニットのRin'、ダンスユニットのELSQUADを招いた。昨年に引き続き、五條市で開催。</p> <p>【来場者数】 1,500人</p>	<p>【分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・五條市でのイベントに1,500人の来場者数を達成したことは一定の集客があったといえる。</li> <li>・来場自由により当日まで集客が予想できなかった。効果的な広報計画を策定するためには、事前申込制を導入した方が良かった。</li> </ul> <p>【アンケート結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プロアーティストによる演奏、中学生による吹奏楽演奏、障害者団体による演奏等、演目内容に対する良かったとの声が多数あり、満足度が高かった。 (満足・やや満足82% 不満・やや不満0.4%)</li> <li>・飲食エリアを多くして欲しい、事前申込みにしてはどうかという意見があった。</li> <li>・障害者大芸術祭と一緒にするのであればわざわざ分けて表記しなくても良いのではないかという意見があった。</li> </ul>
	<p>「奈良県大芸術祭」 「奈良県障害者大芸術祭」 クロージングイベント</p> 	<p>【日時】 11/30(土)14:30～16:30</p> <p>【会場】 奈良公園バスターミナル(奈良市)</p> <p>【内容】 両芸術祭のクロージングとして開催。3ヶ月にわたって開催した両大芸祭を映像で振り返った。ダンス、演劇、歌唱、音楽を県内の学生や両芸術祭の参加団体等により披露した。今年度にオープンした、奈良公園バスターミナルで開催。</p> <p>【来場者数】 282人</p>	<p>【分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来場者数282人(申込者数333人)と会場はほぼ満席となったことから集客は十分であった。</li> </ul> <p>【アンケート結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々なジャンルが見れて良かった、若い方達の勢いが感じられてよかった、是非来年も続けて欲しいとの意見があり、満足度が非常に高かった。 (満足・やや満足92.2% 不満・やや不満0.7%)</li> <li>・会場入口の開閉時に西日が差し込むとともに、差し込んだ光がステージ背面に映り込など会場の工夫が必要と意見があった。</li> </ul>





項目	主な事業	概要	R1年度分析・評価												
	<p>プライベート美術館</p> 	<p>【日時】 10/19(土)～11/4(祝) 時間は開催店舗による</p> <p>【会場】 近鉄奈良駅周辺店舗ほか、県内各地</p> <p>【内容】 県内から公募した障害のある人の作品を県内各地の店舗や社寺、病院等に展示。障害のある人もない人も気軽に障害者アートを楽しんでいただく展覧会。作品応募者のみでなく、展示会場となる店舗等についても募集を行うとともに、店舗等が自ら展示を希望する作品を選ぶマッチングの機会を設けて実施する。</p> <p>【来場者数】 3,695人</p>	<p>【分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・<u>応募作品数、参加店舗数が過去最高となり県民に浸透。</u></li> <li>・障害のある人のアート作品を障害のない人にも広く見て頂く機会の提供は障害のある人の自己表現の場の確保につながっている。</li> <li>・<u>作品を選ぶ店舗等からのリピーターも多く、制作者、のみならず店舗等にとって意義のある事業となっている。</u></li> </ul> <table border="1" data-bbox="1680 687 2239 812"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>応募作品数</td> <td>300</td> <td>327</td> <td>344</td> </tr> <tr> <td>参加店舗数</td> <td>73</td> <td>83</td> <td>90</td> </tr> </tbody> </table>		H29	H30	R1	応募作品数	300	327	344	参加店舗数	73	83	90
	H29	H30	R1												
応募作品数	300	327	344												
参加店舗数	73	83	90												
障害者交流事業	<p>まほろば あいのわ コンサート</p> 	<p>【日時】 11/4(祝)14:00～16:00</p> <p>【会場】 DMG MORI やまと郡山城ホール大ホール (大和郡山市)</p> <p>【内容】 公募によって集まった障害のある人となない人が一体となって開催するコンサート。プロの音楽家や中高生も出演。複数回にわたり、事前練習会を行い、出演者の交流を深めた上で実施。</p> <p>【来場者数】 950人</p>	<p>【アンケート結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・練習会における熱心な音楽指導等により質の高いコンサートとなり、来場者の満足度が高かった。 (満足・やや満足98% 不満・やや不満1%)</li> <li>・出演者からは、障害のある人となない人が共に音楽を通してふれあい、わかちあい、歌で皆心が一つになるので感動を覚えますという声があるなど、出演者からも満足度は高かった。 (満足・やや満足89% 不満・やや不満2%)</li> </ul> <table border="1" data-bbox="1680 1286 2212 1366"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加者数</td> <td>750</td> <td>1,100</td> <td>950</td> </tr> </tbody> </table>		H29	H30	R1	参加者数	750	1,100	950				
	H29	H30	R1												
参加者数	750	1,100	950												
	<p>ビッグ幡 in 東大寺</p> 	<p>【日時】 11/9(土)～11/17(日)8:00～17:00</p> <p>【会場】 東大寺大仏殿前(奈良市)</p> <p>【内容】 全国の障害のある人から募集した絵画作品をあしらった「幡」を東大寺大仏殿前に掲揚。</p> <p>【来場者数】 109,627人</p>	<p>【分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入選した作品が幡(大きな旗)にデザインされ多くの方が訪れる東大寺大仏殿前に掲揚されることは、障害のある応募者の励みになっている。</li> <li>・昨年より応募作品が減少した理由に、募集期間に他イベント「キラリと輝く！特別支援学校アート展」と重複したことで、制作期間が十分に取れず、障害者施設からの応募が減ったことがあげられる。</li> </ul> <table border="1" data-bbox="1688 1836 2249 1917"> <thead> <tr> <th></th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>R1</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>応募作品数</td> <td>368</td> <td>419</td> <td>323</td> </tr> </tbody> </table>		H29	H30	R1	応募作品数	368	419	323				
	H29	H30	R1												
応募作品数	368	419	323												



# 令和元年度「奈良県大芸術祭」「奈良県障害者大芸術祭」開催結果検証③

項目	主な事業	概要	R1年度分析・評価
障害者交流事業	<p>ワクラワ ～障害とアートと出会い～</p> 	<p>【日時】 11/9(土)～11/15(金) 9:00～18:00</p> <p>【会場】 奈良県文化会館展示室(奈良市)</p> <p>【内容】 キュレーターが障害のある人の作品を選定し展示。障害のある人のアート作品のユニークさや素晴らしさ、さまざまな出会いを楽しむ展覧会。</p> <p>【来場者数】 584人</p>	<p>【分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害者施設で実施したワークショップの参加者にとっては、いい経験になったと思われる。</li> <li>・今年度は広報に力を注いだ<del>が、来場者数が伸びず、事業が集客につながっていない。障害のない人の参加がほとんど見られない。</del></li> </ul>
	<p>風音祭2019</p> 	<p>※「奈良県大芸術祭」「奈良県障害者大芸術祭」と連携を希望する市町村を募集し、事業を開催</p> <p>【日時】 9/21(土)18:00～20:30</p> <p>【会場】 龍田大社(三郷町)</p> <p>【内容】 “和”の象徴である龍田大社を舞台に、西洋音楽のジャズ演奏とアカペラのコンサート。</p> <p>【来場者数】 756人</p>	<p>【分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県、三郷町お互いのノウハウを持ち寄り運営を行ったことで、効率的な運営が可能となった。また、お互いのイベント力の向上にも繋がった。</li> <li>・<u>連携実施により、規模拡大や来場者対応の充実が可能となり、三郷町の満足度も高い。</u></li> </ul>
市町村・社寺連携	<p>ワールドフェスティバル天理2019</p> 	<p>【日時】 9/19(土)17:00～20:00 20(日)10:00～16:00</p> <p>【会場】 天理駅前広場コフフン(天理市)</p> <p>【内容】 二日間に渡り、音楽。ダンスなどのパフォーマンスや商店街でのスタンプラリーなど実施。世界各国の音楽やグルメを楽しみ、各国の文化に親しむイベント。</p> <p>【来場者数】 2,600人</p>	<p>【分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県、天理市お互いのノウハウを持ち寄り運営を行ったことで、効率的な運営が可能となった。また、お互いのイベント力の向上にも繋がった。</li> <li>・<u>連携実施により、規模拡大や来場者対応の充実が可能となり、天理市の満足度も高い。</u></li> </ul>
	<p>飛鳥橿原・万葉令和ウィークフォーラム</p> 	<p>【日時】 11/16(土)～11/24(日)</p> <p>【会場】 橿原神宮ほか</p> <p>【内容】 9日間に11イベントを実施。漫画家の池田理代子さん、里中満智子さんをはじめ、機動戦士ガンダムを手掛けた安彦良和さんらの講演やコンサートなどを開催。</p> <p>【来場者数】 872人</p>	<p>【分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県、橿原市お互いのノウハウを持ち寄り運営を行ったことで、効率的な運営が可能となった。また、お互いのイベント力の向上にも繋がった。</li> <li>・<u>連携実施により、規模拡大や来場者対応の充実が可能となり、橿原市の満足度も高い。</u></li> </ul>





項目	主な事業	概要	R1年度分析・評価								
市町村・社寺連携	<p>フォーラム・NARA</p> 	<p>【日時】 10/5(土)13:00～16:00</p> <p>【会場】 壺阪寺(高取町)</p> <p>【内容】 「奈良の歴史文化資源の魅力に触れる」をテーマに開催。 フリーアナウンサーの登坂淳一さんや奈良大学教授上野誠さんを招き、講演、トークセッション等を開催。</p> <p>【来場者数】 300人</p>	<p>【分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本テーマの講演で集客を見込むためには著名人を登用する必要があった。しかし、過去からの開催で、十分な集客が可能な著名人を登用することで、<b>開催テーマから講演内容が乖離すること</b>もあった。</li> </ul> <p>【アンケート結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・壺阪寺で開催したことで、来場者にはお身拭いも体験していただくことが出来、満足度は非常に高いものとなった。 (満足・やや満足87.5% 不満・やや不満 1.3%)</li> </ul>								
県民参加	<p>県民きらめきステージ</p> 	<p>【日時】 9/5(木)～9/8(日) 26(木)～29(日)</p> <p>【会場】 イオンモール大和郡山 北小路コート(大和郡山市) イオンモール橿原 サンシャインコート(橿原市)</p> <p>【内容】 県内で文化活動を行っている団体及び個人から公募し出演者を決定。 イオンモール内の仮設ステージで日頃の文化活動の成果発表を行う。 音楽・ダンス・芸能など幅広いジャンルの活動を多くの人に見ていただく。</p> <p>【来場者数】 16,039人</p>	<p>【分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日頃の芸術文化活動の成果を発表する場が少ないことから例年本イベントへの申込みが多い。</li> <li>・発表機会の提供は、本事業で他になく、芸術文化活動への参加意欲の増大と、文化の裾野を広げるためにも意義がある。</li> </ul> <p>【アンケート結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの人が行き交うイオンモールで披露できることに満足の声は非常に多い。</li> <li>・<b>県民の参加機会をもっと増やして欲しいという意見が非常に多い。</b></li> </ul> <table border="1" data-bbox="1688 1372 2300 1453"> <tr> <td></td> <td>H29</td> <td>H30</td> <td>R1</td> </tr> <tr> <td>出演希望団体数</td> <td>57</td> <td>71</td> <td>69</td> </tr> </table>		H29	H30	R1	出演希望団体数	57	71	69
	H29	H30	R1								
出演希望団体数	57	71	69								
	<p>ワークショップ</p> 	<p>【日時】 9/7(土)・9/8(日)</p> <p>【会場】 イオンモール大和郡山(大和郡山市)</p> <p>【内容】 県民が気軽にアートに親しむことができるワークショップや、障害のある人とない人が交流できるワークショップを開催。 (パステルアート、張り子創作体験ほか)</p> <p>【来場者数】 7,134人</p>	<p>【分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・シニア層の参加が多い両芸術祭において、<b>ファミリー層へのアプローチや障害のある人とない人の交流を図る本事業は重要。</b></li> <li>・文化活動の裾野拡大には、日頃文化に触れない層へのアプローチが不可欠。</li> <li>・人が多く集まるショッピングモールでの開催は、両芸術祭の認知度向上に有効。</li> </ul>								



項目	主な事業	概要	R1年度分析・評価
	<p>秋のゴスペル&amp;ビッグバンド コンサート</p> 	<p>【日時】 11/2(土)16:30~18:30</p> <p>【会場】 奈良県文化会館国際ホール(奈良市)</p> <p>【内容】 滋慶学園の学生を中心にした音楽ステージを開催。 ゴスペルコンサートとビッグバンドの2部構成で開催。</p> <p>【来場者数】 1,150人</p>	<p>【分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内向けのイベントが多い中、県外の方が22.4%と一定数いることから県外への発信につながっている。</li> <li>・50代以下の来場者が約半数を占め、他イベントに比べ、若年壮年層の参加が多く、認知度の低い層への周知につながっている。</li> </ul> <p>【アンケート結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2部構成による内容の充実と力強い演奏が素晴らしいとの意見が非常に多く、満足度は非常に高いものとなった。 (満足・やや満足96% 不満・やや不満 1.1%)</li> </ul>
<p>県民参加</p>	<p>合唱の祭典2019</p> 	<p>【日時】 11/24(日)13:00~16:30</p> <p>【会場】 奈良県文化会館国際ホール(奈良市)</p> <p>【内容】 奈良県合唱連盟と連携し、世代を超えた人々が心を一つに創り上げるコンサートを開催。</p> <p>【来場者数】 840人</p>	<p>【分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世代を超えた18ものアマチュア団体が出場していることから、活動団体が多く、非常に出演のニーズが高いことがわかる。</li> </ul> <p>【アンケート結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・当日の午前には合唱のワークショップを行い、コンサートのフィナーレで来場者も参加する機会を設けるなど、来場者の満足度は非常に高いものとなった。 (満足・やや満足82.4% 不満・やや不満 1.4%)</li> </ul>
	<p>みんなで吹こう！にじいろ吹奏楽 2019</p> 	<p>【日時】 10/26(土)</p> <p>【会場】 橿原文化会館大ホール(橿原市)</p> <p>【内容】 県内の中高校生と全国有数の吹奏楽部が共演・交流するコンサートを開催。</p> <p>【来場者数】 800人</p>	<p>【分析】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内外の吹奏楽部の学生が一同に会し発表する機会が少なく、本事業は発表機会の創出につながっている。</li> <li>・県外の日本を代表する大学バンドを招聘したことで、レベルの高い演奏を間近で見ることができ、中高校生にとって刺激となっている。</li> </ul>





## 5. 主な広報媒体

### ○公式ガイドブック「大芸祭・障芸祭Walker」の発行

関西Walkerの知名度やブランド力を活用し、「関西Walker」の挟み込みやフリー配布分を制作し、県内市町村、文化施設、商業施設などで配布するとともに、開催期間の各関西Walkerにイベント情報を掲載することで奈良県大芸術祭、奈良県障害者大芸術祭の一体的な広報を実施することで、実行委員会主催事業及び参加団体事業の周知を実施



公式ガイドブック 110,000部  
(うち関西Walker挟み込み30,000部)



開催期間の関西Walkerへの掲載  
(計6回)

### ○公式ホームページ、Facebookの運用

奈良県大芸術祭、奈良県障害者大芸術祭に参加している芸術文化団体が、公式ホームページ内の情報を随時更新できるように設定。Facebookにおいて参加団体の情報も随時アップする体制を整備



### ○横断幕(行基広場)



### ○近鉄車内吊り広告



### ○各イベントチラシ



### ○公式ポスター



B1: 200枚  
B2: 1,420枚  
駅貼り: 210枚

### ○のぼり



1,150枚

### ○JR奈良駅柱巻き

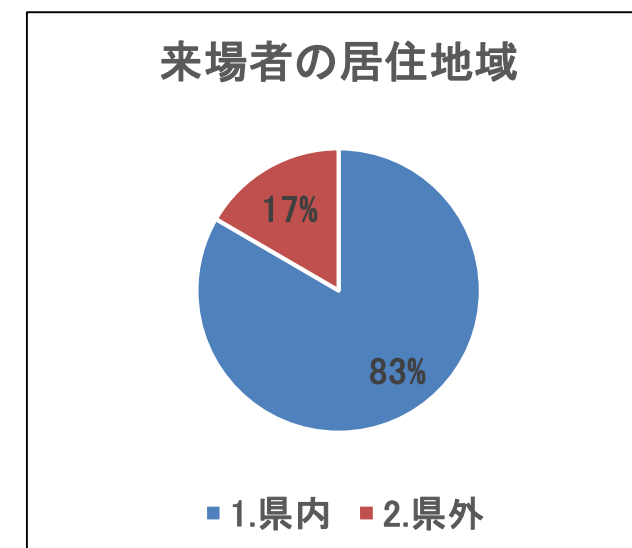
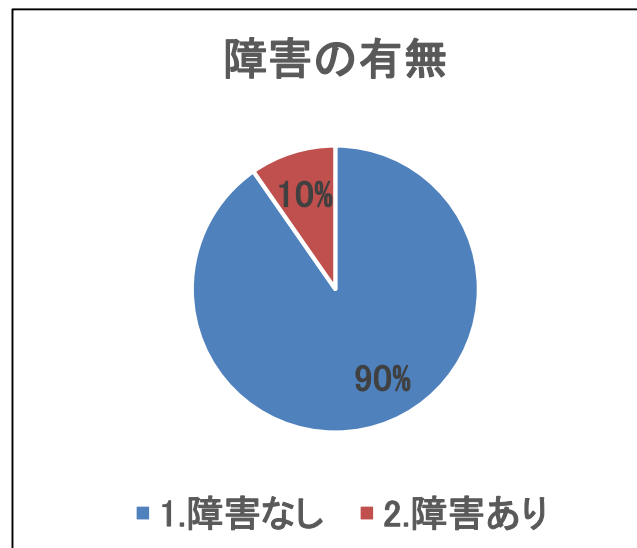
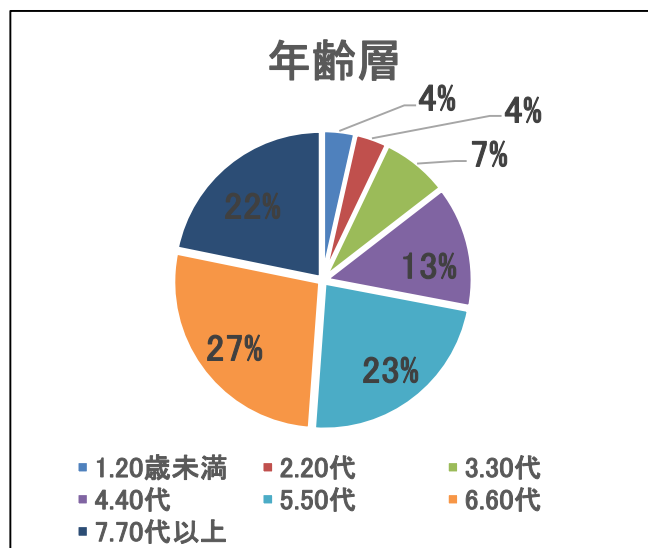
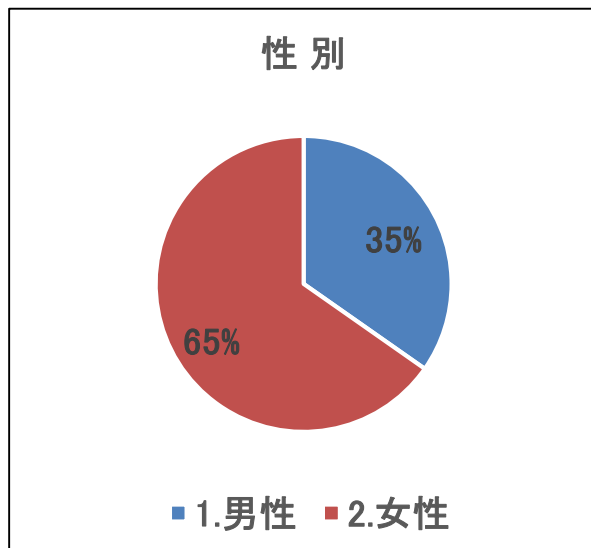






## 6. アンケート集計データ

### ■主催イベント来場者アンケート集計結果

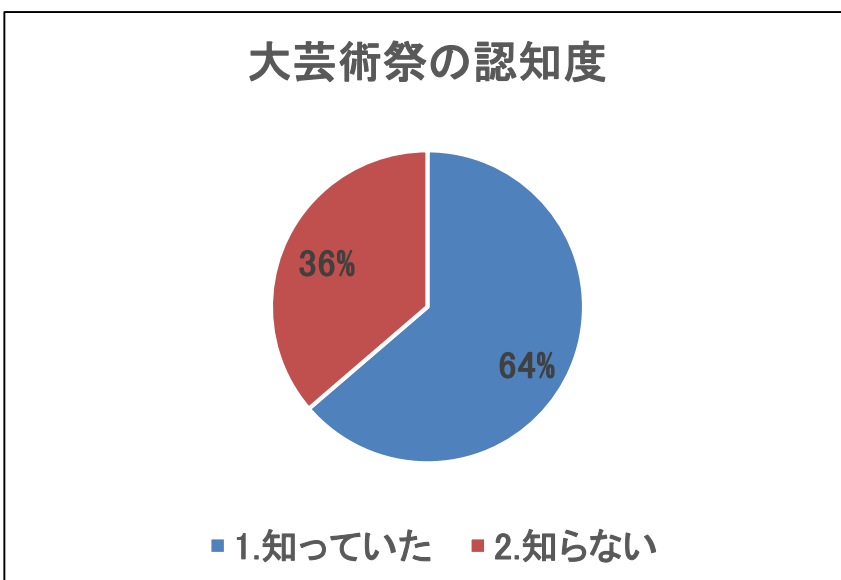


○男女比率は、音楽・芸能・美術等ジャンルを問わず、**男性より女性の方が多い**。

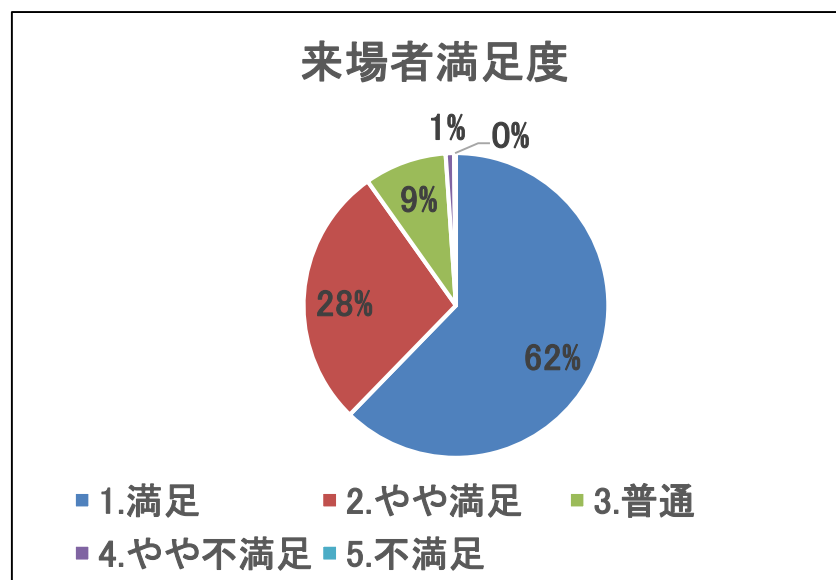
○**60歳以上の割合が49%と約半数を占めている**一方で30代未満が15%と若年層の参加が少ない。

○障害のある人が10%となっている。しかし、個々のイベントを見てみると障害者が大半を占めるイベントにおいても、障害のない人のアンケート回答率が高く、障害者がアンケートに答えていない現状があることから、実態と乖離していることが考えられる。

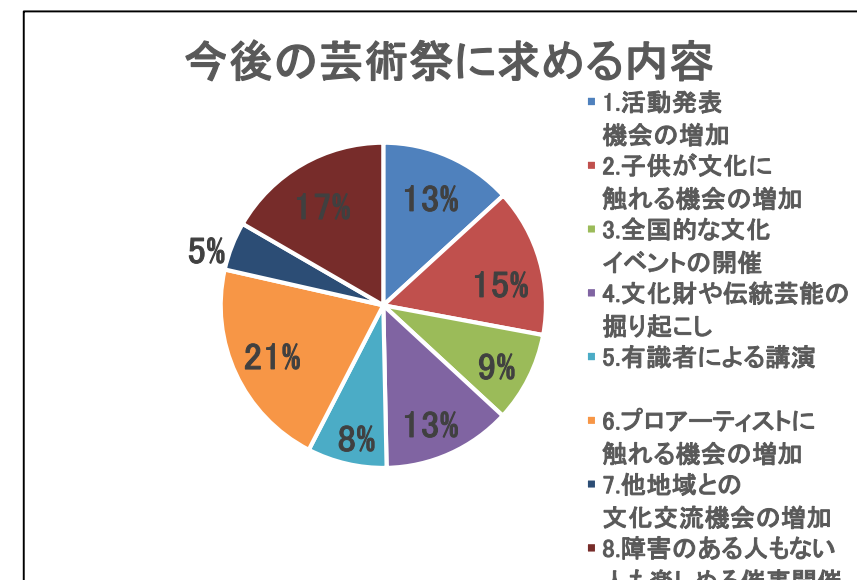
○県内の割合が83%と県内の参加者が多いことがわかる。



○来場者の36%が大芸術祭の存在を初めて知った方であり、主催事業や各種広報等により裾野は広がっているといえる。



○満足・やや満足が全体の9割を占めている。イベントのジャンルを問わず、軒並み同程度の満足度となっており、実施イベントは概ね高評価を得ている。

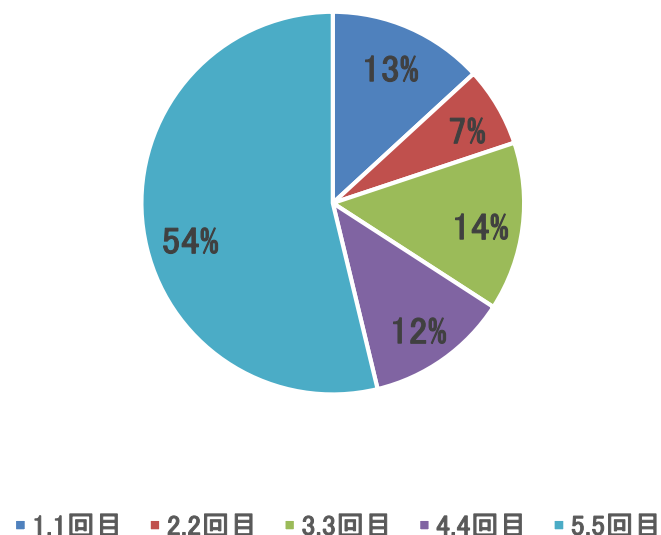


○プロのアーティストに触れる機会の増加、障害のある人もない人も楽しめる催事開催、子供が文化に触れる機会の増加を求める意見が非常に多かった。  
○一方で有識者による講演を求める意見は少なかった。



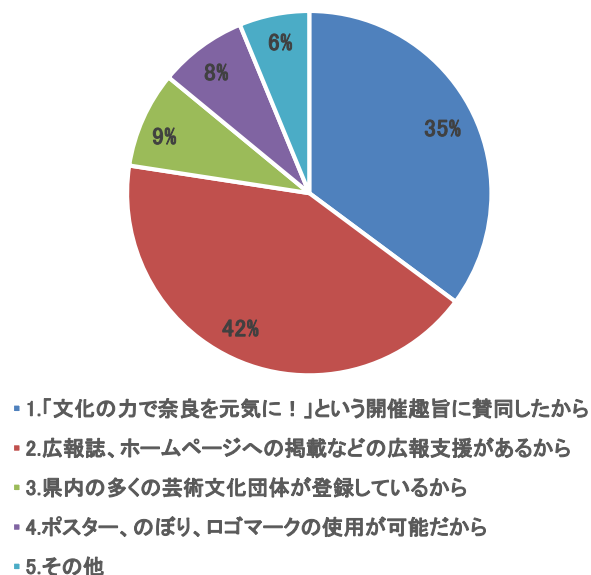
## ■大芸術祭参加団体アンケート集計結果

奈良県大芸術祭への参加は、今回で何回目ですか



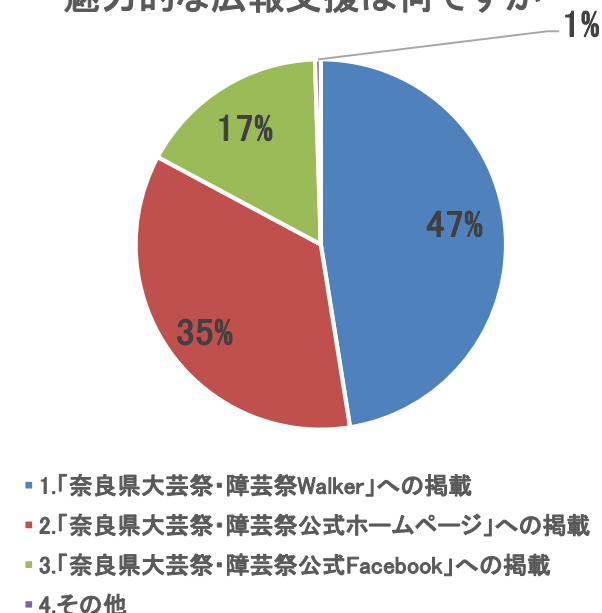
○奈良県大芸術祭が始まってから、多くの団体が継続して参加している。一方で、今年度は**13%の団体が新たに大芸術祭に登録しており**、主催事業や各種広報等により裾野は広がっているといえる。

大芸術祭への参加理由は何ですか



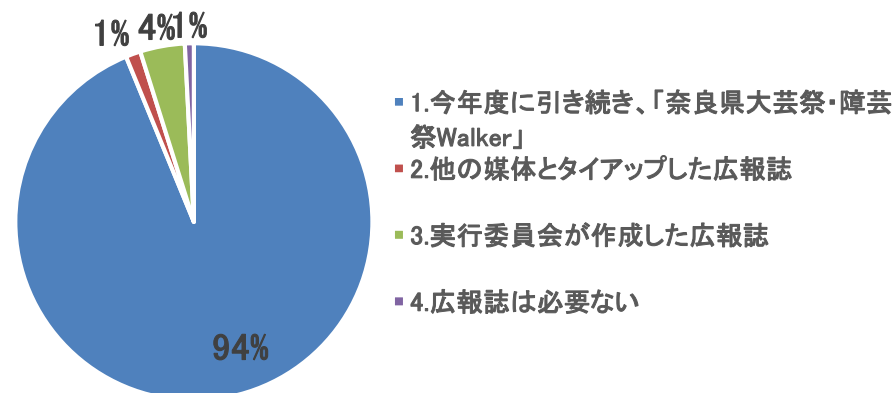
○大芸術祭の開催趣旨にご賛同いただいて文化活動を行っている団体が35%と一定数いる。また、参加理由に広報誌やホームページなどの後方支援を上げる方も42%とともっとも多く、県内の文化イベントの一体的な広報にメリットを感じる参加団体が多いといえる。

魅力的な広報支援は何ですか



○関西Walkerと連携して発行する公式ガイドブックへの掲載が47%と約半数を占めている。また、例年実施するWalkerとホームページに加え、今年度初めて実施したFacebookへの情報掲載が17%あることから昨年度に比べて広報の魅力度が向上したといえる。

次年度以降、どのような広報誌を希望しますか



○参加団体の94%が現在、関西Walkerと連携し発行している「奈良県大芸術祭・障芸祭Walker」の継続を希望していることがわかる。

### ◇その他意見

#### 【良い意見】

- ・奈良県大芸術祭・障芸祭Walkerの発行など広報支援が豊富で、大変ありがたく感じております。今後とも長く奈良県大芸術祭・奈良県障害者大芸術祭を開催していただきたい。
- ・県内外でも「奈良県大芸術祭・奈良県障害者大芸術祭」の認知度が高まっていると感じます。『文化の街』を誇りに思います。このイベントが長く続きますよう願います。
- ・幅広い広報を大芸術祭・障害者大芸術祭の名の下に協力頂けるのがとても有りがたく感じます。
- ・今回広報誌のおかげで県外からの来場もあり、大変ありがたかったです。
- ・たくさんの方々が芸術の力で元気になってもらえればいいなと思います。

#### 【悪い意見・要望】

- ・新聞各社とも連携して、幅広い広報支援があれば嬉しいです。
- ・全体的に素人ぽいので素人の舞台とプロの舞台を広報紙で分ける必要性があると感じる。
- ・期間が長いので、芸術祭がぼやけている気がする。
- ・テーマごとや、前期、後期に分けて開催するなど芸術祭の開催を意識させてほしい。
- ・音楽、演劇、美術、舞踊、芸能などいろいろな方が活動されていますが、異分野のコラボレーションなどがあれば面白いなあと感じます。